

事業番号	300
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	ポンプ場維持管理事業						担当部	水道部			
	会計区分	下水道事業特別会計			事業類型	法定受託系	担当課	下水道課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	管理係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	5 都市基盤		25 汚水・排水処理		2 老朽管などの更新を進める					
		副目的										
	予算区分	款	1	項	1	目	2	大	2	中	2	
	根拠法令・個別計画											
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="radio"/>	一部又は全部委託		
			指定管理・外郭団体			名称:						
			NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	桃花台中継ポンプ場より上流域の公共下水道利用者より排出された汚水をポンプアップにより速やかに排除する。											
内容 (手段)	公共下水道は、原則自然流下により汚水を放流しているが、地形等の関係により強制的に汚水を排除する施設であるため、施設の長時間にわたる使用不能はポンプ場より上流域の下水道利用者の市民生活に重大な支障をきたすため、日常的にポンプ場の整備点検等を実施した。 事務従事職員は、ポンプ場及びマンホールポンプの日常設備点検を業務委託するために、委託業務の設計書作成から設備点検状況の監督等を実施している。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	直接経費		千円	24,772	41,903	47,375	
	費用	正職員	従事者数	人	0.30	0.25	0.30
		人件費	千円	1,609	1,341	1,609	
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	
		人件費	千円	0	0	0	
	費用合計		千円	26,381	43,244	48,984	
	対前年比		%		163.9		
財源	一般財源		千円	805	671	805	
	国・県支出金		千円	0	0	6,000	
	その他財源		千円	25,576	42,573	42,179	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		日常定期点検実施日数	日	目標		293	294	295
				実績		293	294	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		ポンプの不具合件数	件	目標	0	0	0	
				実績	0	0		
			目標					
			実績					

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	<p>桃花台中継ポンプ場は、電気保安管理、電気設備保守点検、機械設備保守点検及び汚泥処理について、全て専門業者に業務委託をしている。また、事務従事職員は、ポンプ場及びマンホールポンプの日常設備点検を業務委託するために、委託業務の設計書作成から設備点検状況の監督及び検査を実施している。それにより、施設の良い維持管理を行うことができた。</p>				
	事業を廃止・休止したときの影響	<p>ポンプ場の適切な管理ができず、重大な不具合が発生した場合に、ポンプ場より上流域の下水道利用者の排水を処理することができなくなり、桃花台地区の市民生活に重大な支障をきたす。</p>				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	<p>委託した専門業者による適正な維持管理が行われている。 施設を維持管理していくため、保守等を業務委託している専門業者に対して適切な指示が出せる職員を育成する必要がある。</p>				
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	<p>担当の職員には、引き続き、専門的な知識を得るための研修に参加させる。また、施設を管理するために必要な資格を修得させる。 また、施設稼働後20年以上経過し、各設備の主要部分の経年的な老朽化が進んでいる状況で、事故の未然防止及び改築コスト等の最小化を図るため、「下水道長寿命化支援制度」を活用し、長寿命化計画を策定していく。また、当該計画に基づき、計画的な改築更新を行っていく。</p>				

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	一次評価のとおり				